

株式会社 マツモトキヨシ

トップメッセージ

代表取締役社長
松本 貴志



美と健康の分野における 先進的なマーケティングカンパニーを目指して

当社は、創業以来の理念である「地域の皆様の美と健康に奉仕する」に基づき、関東・東海・関西の三大都市圏を中心としたエリアドミナント化を推進し、市場シェアを拡大してまいりました。現在は、市場のニーズに的確に対応した新業態の店舗展開やお客様の消費行動の多様化に対応したデジタルマーケティング戦略を加速させるなど、株式会社マツキヨココカラ&カンパニーの中核企業として、グループを牽引する事業を展開しています。

エリア別
店舗数

計1,096店舗

関東	852店舗	甲信越・北陸	1店舗
東海	124店舗	関西	166店舗
中四国	2店舗	九州(沖縄)	30店舗

※2026年3月末現在(FC 78店舗含む) 内、調剤併設店舗 297店舗、単独調剤店舗 51店舗

名称	株式会社マツモトキヨシ
所在地	〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9番地1
電話番号	047-344-5111 (代表)
会社設立	1932年12月

事業計画と施策

「楽しいショッピング体験」をお客様へ提供するために、5つのコンセプト「スタンダードタイプ」「郊外型デイトタイプ」「都市型フラッグシップタイプ」「matsukiyo LABタイプ」「グローバルタイプ」に基づく店舗フォーマットによる、店舗の開発・改装を推進しています。

特に、次世代に向けた新たなブランドイメージ確立を目指して「SHIBUYA DOGENZAKA FLAG」「GINZA FLAG」をはじめとする旗艦店で、SNSのトレンド商品、限定商品等を展開。新ロゴ「マ」の採用とともに、常に刺激的な情報発信地としての独自性を追求しています。

「マツモトキヨシで買い物がしたい!」と思っただけよう、お客様との接点から得られる膨大な購買データを活用し、その期待を高度に反映したPB商品を開発しています。また、デジタルビューティーサービス「マツキヨココカラBe」での個別のお悩み解決や、オンラインと実店舗を融合した情報提供を通じ、いつでもどこでも選ばれる理由の創出と他社との差別化を図ってまいります。

今後の方針

社会全体のデジタル化が加速し、お客様のライフスタイルが変化するなか、当社はマツキヨココカラ&カンパニーの中核企業として、デジタル基盤と強固な店舗網を最大限に融合させ、新たな買い物体験を創造していきます。

国内最大級の顧客接点数と、専門性の高い分析力を武器に、お客様のニーズを先取りしたサービスを展開。これからもお客様が思わず「Wow!」と驚き、喜んでいただけるような価値を創造し続け、美と健康のプラットフォームとして進化してまいります。

